

令和8年度機械設計基礎講座

主催：京都府中小企業技術センター／京都府織物・機械金属振興センター／公益財団法人京都技術科学センター

機械設計者に必要とされる知識は、設計から加工・計測まで、非常に広い範囲となります。本講座では、各種金属加工方法、測定評価方法の基礎、これからの図面に必須となった幾何公差の活用法について、わかりやすく解説します。

内 容

- ◆第1回 「設計に役立つ、加工と測定の知識」
開催日：令和8年8月7日（金）13時30分～17時
 - ① 設計と加工の関係
 - ② 加工とは
 - ③ 各種加工方法
 - ④ 加工の自動化
 - ⑤ 測定と評価の方法
- ◆第2回 「設計者の意思を伝える、幾何公差の利用法①」
開催日：令和8年8月28日（金）13時30分～17時
 - ① 幾何公差の必要性
 - ② 幾何公差の特徴
- ◆第3回 「設計者の意思を伝える、幾何公差の利用法②（演習）」
開催日：令和8年9月4日（金）13時30分～17時
 - ① 幾何公差の演習
 - ② 各要素の図示方法
- ◆第4回 「設計に役立つ、精密測定と今後の展望」（本会場現地参加のみ）
開催日：令和8年9月18日（金）13時30分～17時
 - ① 計測者の視点から見た設計図面の事例紹介
 - ② 計測や評価についての最新動向
 - ③ 幾何公差判定のための測定と実演（精密測定室の見学）

※ご希望の回のみを受講いただくことも可能ですが、第3回をご受講の方は幾何公差の基礎知識がある方か、第2回も必ずご受講ください。

講 師 林 正弘 氏 / QVI ジャパン株式会社 取締役、日本工業大学元准教授

開 催 方 式 会場（本会場・WEB 聴講会場）及びオンライン（Zoom）併用

※ 第4回は本会場（京都市）の現地参加のみ

◇本 会 場 京都府産業支援センター 5階 研修室
（京都市下京区中堂寺南町 134 京都リサーチパーク東地区内）

◇WEB 聴講会場 丹後・知恵のものづくりパーク B棟1階 小研修室
（京丹後市峰山町荒山 225）

定 員 会場参加：20名 オンライン参加：応募状況により調整
（オンライン参加は、申し込み状況により府内企業を優先する場合があります）

参 加 費 無料

申 込 方 法 次の申込フォームからお申込ください

<https://forms.cloud.microsoft/r/1kgGs2JcfJ>

※申込時にご記入いただいた個人情報は、本セミナー受講者名簿として利用させていただきます。



お問合わせ先 京都府中小企業技術センター 基盤技術課 設計計測係 村松

TEL 075-315-8633 e-mail keisoku@kptc.jp